

## 「家庭基礎」学習指導案

広島県立賀茂高等学校  
教諭 田尾 裕果

### 本学習指導案のポイント（高校教育指導課 指導主事 中村 誉子）

- あらかじめ設定されたそれぞれの家族について、適切な金融商品を検討する過程をとおして単元で学んだことを活用しながら思考を深めることができる学習となっていた。
- 学んだことを共有する過程を通して、将来どのような点を踏まえて金融商品と付き合いがいけばよいのか、他者の意見も参考にしながら自分の考えを検討することができていた。

1 実施日：令和5年11月15日（水）5限：14時30分～15時30分（50分）

2 学年・学級：第1学年4組 39名（男子 21名 女子 18名）

3 単元名：お金の管理とライフデザイン

4 単元について

#### (1) 単元観

本単元は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）「家庭基礎」の「C 持続可能な消費生活・環境」（1）「生活における経済の計画」に位置付いた学習内容である。

ここでは、生活の基盤として家計管理の重要性や家計と経済との関わりについて理解するとともに、収入と支出のバランスの重要性やリスク管理の必要性を踏まえた上で、将来にわたる不測の事態に備えた経済計画についても考察できるようにすることをねらいとしている。

#### (2) 生徒観

1学年4組は、家庭基礎の授業時の学習状況や提出物の提出状況が良いクラスである。消費生活について11項目の事前アンケートを行った結果、「自分の生活にかかるお金について考えたことがある」という質問に対し、よく考えると回答した生徒が35.3%、たまに考えると回答した生徒が50%、合計85.3%と8割を超えており、生活にかかるお金について日常から興味関心がある生徒が多いと考える。また、「金融商品について説明できますか」という質問に対し、全くできないと答えた生徒が38.2%、できないと答えた生徒が55.9%、少しできると答えた生徒が5.9%、できると答えた生徒が0%であることが分かり、自分の生活にかかるお金について考えたことがある生徒は多いが、基本的な金融商品の特徴や資産形成の視点については理解できていない生徒が多いと考える。金融商品に係る情報を適切に判断し、生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について理解し、家計を管理していく力を身に付けることが重要である。

#### (3) 指導観

指導に当たっては、自ら生活してきた中でどれだけお金がかかってきたかを具体的な数字を調べさせることで、今後の将来においても引き続き生活にかかるお金を自分事としてとらえることができるよう助言する。金融商品について説明ができるよう、安全性・流動性・収益性やトラブル事例等が分かる図やグラフを用いて理解を高めるとともに、金融商品とは何か、メリット・デメリットとは何か、トラブルにはどのようなことがあるのかの3つの要素が理解できるよう、「金利シミュレーション」（金融庁）や「ライフサイクルゲームⅢ」（第一生命）を使用し、金融商品の特徴について理解出来るよう工夫する。若者の消費者被害にも触れ、なぜ被害に遭うかを考えさせたい。単元の最後では、Google フォームによる振り返りを行い、生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性を再確認させることとする。

#### 5 単元の目標

- (1) 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解する。（知識及び 技能）
- (2) 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージや社会保障制度などと関連付けて考察することを身に付ける。（思考力、判断力、表現力等）
- (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参加しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。（学びに向かう力・人間性等）

#### 6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。	生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参加しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

#### 7 指導と評価の計画（全 6 時間）

時	学習内容	評 価	
		評価の観点	評価方法
1	家計管理	知識・技能	観察法、記述分析（プリント）
2	金融商品について	知識・技能	観察法、記述分析（プリント）
3	生涯設計を体験しよう	思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度	観察法
4	リスクマネジメント・家計管理【本時】	知識・技能、思考・判断・表現	観察法 記述分析（プリント）

5	消費者問題・保護・まとめ	知識・技能、思考・判断・表現	記述分析（振り返り Google フォーム）
---	--------------	----------------	------------------------

8 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・将来にわたるリスクを想定し、リスクマネジメントを含めた家計管理について理解する。（知識及び技能）
- ・生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを論理的に表現する。（思考力、判断力、表現力等）

(2) 観点別評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
将来にわたるリスクを想定し、リスクマネジメントを含めた家計管理について理解している。	生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを論理的に表現している。	

(3) 準備物 教科書・プリント・パソコン (4) 学習の展開

	学習活動 (○発問、●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準 (評価方法)
導入	1 前時までの振り返りを行う。 ○資産運用だけしておけば、将来安心ですか。 2 本時の目標を把握する。 ・将来にわたるリスクを想定し、リスクマネジメントを含めた家計管理について考えてみよう。	◇前時までの学習（低金利や投資信託などの金融商品）を振り返らせ、クラス全体で確認する。 ◆近くの生徒と話し合わせる。 ◇本時の目標をスライド掲示する。	
展開	3 保険の仕組みについて理解する。 ○保険の仕組みは知っていますか。 4 クイズを通して、いろいろな保険があること理解する。 ○実際にある保険はどれでしょう。 5 将来にわたるリスクを想定し、リスクマネジメントを含めた家計管理について理解する。 6 金融商品について再確認する。 グループで与えられたテーマを元にどんな金融商品が適しているか考える。 (テーマ例：30代 会社員共働き 毎月余裕資金 20万 投資に興味あり 万が一の保障も考えておきたいが、どんな金融商品に入ればよいか分からない。収益も大切だが、余裕資金全額は使用したくないなど) 各班の金融商品（預金・債券・株式・投資信託・保険）の中から、1つもしくは複数を選び、その理由を考える。 各班の代表者が、他グループに選んだ金融商品と理由を説明する。 7 班の代表者数人が、選んだ金融商品と理由を全体に共有する。	◆近くの生徒と話し合わせる。 ◇自分事として考えてもらうために、身近な事例を例に出しリスクマネジメントを考えさせる。 ◇ライフステージにおけるリスクを想定し備えることの重要性を考えさせる。 ◆机間指導を行い、メリット・デメリットが見つけれない場合は、自分ならこの商品を将来使用したいかどうか考えるよう促す。 ◇金融商品の収益性・安全性・流動性を再確認させ、生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について根拠に基づき論理的に表現するよう促す。 ◇Google スライドに記入させる。	将来にわたるリスクを想定し、リスクマネジメントを含めた家計管理について理解している。【知識・技能】観察法・記述分析（プリント）  生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを論理的に表現する。【思考・判断・表現】観察法・記述分析（プリント）
まとめ	8 本時の振り返り・まとめを行う。 これまでの学習を通して、生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを根拠に基づき論理的に表現する。 クラス全体で確認する。 9 次時（消費者問題）の確認を行う。	◇金融商品について知ること、自分や家族のライフステージに合わせて金融商品を選び、選択することが大切であることを伝える。資産運用が必ずしも良いとは限らないという点、金融教育が家庭科で入った経緯についての授業者の思いも伝える。	

(4) 評価基準

評価規準	A 十分満足できる	B 概ね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	将来にわたるリスクを想定し、複数のリスクマネジメントを含めた家計管理について理解しようとしている。	将来にわたるリスクを想定し、リスクマネジメントを含めた家計管理について理解しようとしている。	将来にわたるリスクを想定しておらず、リスクマネジメントを含めた家計管理について理解しようとしていない。
思考・判断・表現	生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを根拠に基づき論理的に表現している。	生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを論理的に表現している。	生涯を見通した生活における家計管理や計画の重要性について、考察したことを論理的に表現していない。